

ポップコーン調理器をお買い上げ頂き誠に有難う御座います。

ご使用になる前に必ず説明書をお読み下さい。

取扱上の注意

- ポップコーン以外の調理には使用しないで下さい。
電気のタコ足配線の使用は避けて下さい。
- 調理中は釜の周囲が高温になりますので扉を閉めて、絶対に手を入れないで下さい。
- 釜のヒーターがONになっている時はパイロットランプが点灯しておりますので、その時は釜のハンドルフタのツマミ以外は手をふれないで下さい。
火傷の原因となります。
釜の取り出し清掃は可能ですが、釜内部には電機部品が内蔵されているため、水洗いは出来ません。

※注意

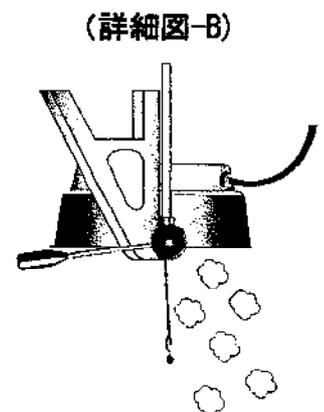
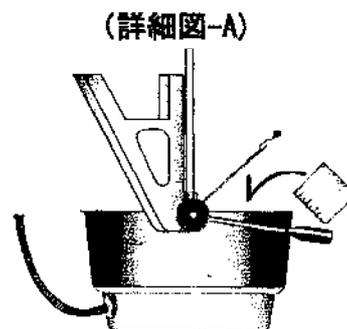
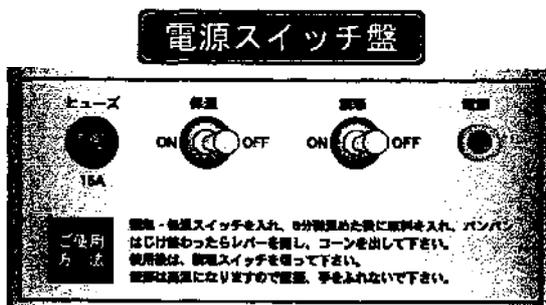
使い終わったら、必ずヒータースイッチを切って下さい！！
空焚きしますと故障する恐れがあります。

ご使用方法

1. 使用電源は100V 15A以上のコンセントを使用します。
2. 保温はスイッチをONにして下さい。（保温ランプが点灯します）
3. ヒータースイッチをONにして下さい。同時にパイロットランプが点灯します。
4. モータースイッチをONにして下さい。釜が熱くなるまでに約5分位かかります。釜が熱くなったら釜のフタを開けてコーン1杯（120～150g） オイル20～30g 大さじ1杯位 調味料スプーン（小）1杯 約3gを投入し釜のフタを閉めて下さい。（詳細図-A）

やがてコーンの弾ける音がして出来上がったポップコーンが釜から溢れ出ます。音がしなくなったらレバーを下に回し釜を180°回転させ、釜に残ったコーンを取り出します。（詳細図-B）

（この時、釜は高温ですから手を触れないで下さい。）



5. 2回目以降は上記順序を繰り返しご使用下さい。

ポップコーン機使用後の手入れ

手入れの仕方

- 1 使用後すぐ、釜の中にオイル（ポップコーン油）をコーヒースプーンに1杯入れる。約30分後、クッキングペーパーで油及び揚げかす等を拭き取る。
- 2 釜の外側は、最初クッキングペーパーで油及び揚げかすの付着を拭き取る。仕上げはタオルで今一度拭き取る。
- 3 マシンの内側に食器洗剤液を布地にひたし、軽く油及び揚げかすの付着を拭き取る。仕上げはタオルで今一度拭き取る。
- 4 乾いた布で内外ガラス面の清掃、トレーの清掃を行い、次に使用する団体が気持ちよく使用できる状態にしておく。

ポップコーンがはじけない時**●原因-1**

本機は12Aの使用電量ですから、同じコンセントから他の電気製品を用いますと、十分な容量が取れない事が多いので、まずその事をお調べ下さい。

コード延長の時は、13A以上の容量コードを用いて下さい。ドラム型コードは、コードをドラムより全て引き延ばし熱放射させ電圧低下を防いで下さい。少しくらいの電圧低下を防いで下さい。

少しの電圧低下の時は、通常初回12～15分（予備加熱時間含む）2回目より2分30秒～4分のところ、それ以上の時間がかかります。その時は時間がかかった為、出来た製品が茶色ががります。

●原因-2

原因-1のほとんどは電圧不足ですが、本機は温調にバイメタル式のサーモスタットを使用しています。

● ガラスケースの破損の場合

- ぶついたりしてガラスケースが破損した場合は、最寄りのガラス店でお買い求め下さい。（並板透明ガラス）

ガラスサイズ：正面用480×400×3mm/側面用480×300×3mm

★故障の場合は、販売店にお問い合わせ下さい。